

新年あけましておめでとございます。

市民の皆様が、健やかに新年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。旧年中は、市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症に加え、燃料・資源価格の高騰や円安等の影響による物価高騰が進み、厳しい状況が続く一年でございました。本市におきましては、医療機関・介護施設等への感染拡大のリスク低減等のための緊急支援対策の実施のほか、オミクロン株対応ワクチンや小児・乳幼児へのワクチン接種、自宅療養患者への生活支援物資の提供や物価高騰対策臨時給付金の支給等の生活・家計支援などを着実に行ったところでございます。

一方、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い、酒まつりが3年ぶりに現地開催されるなど、経済・地域活動の回復に兆しが見えた一年でもありました。そうした中、道の駅西条のん太の酒蔵の開業、広島大学スマートシティ共創コンソーシアムの設立、小児周産期医療体制の強化、学校支援センターの設置など、本市の更なる成長や活力の創出につながる事業に取り組んでまいり、9月には住民基本台帳人口が初めて19万人を超えたところでございます。

本年は、「命と暮らしを守る体制の整備」「仕事と生活価値を創造する基盤づくり」「誰ひとり取り残さない多様性と調和社会の実現」「多彩な地域の特長を活かしたまちづくり」「時代を担う子どもを育てる教育・保育の推進」「持続可能な次世代環境

都市の構築」の6つの重点施策を柱として、すべての市民の皆様が「幸福度」

(Well-being)を感じられる「新しい時代をリードする『やさしい未来都市 東広島』の実現」に向けて、市民の皆さまとともに全力で取り組んでまいります。

今後とも、市政への一層のご支援とご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう、心から祈念申し上げます。

令和5年1月

東広島市長 高垣 廣徳

道の駅西条 のん太の酒蔵